

届書コード	処理区分	届書
2 6 3		

健康保険 育児休業等取得者申出書 (新規・延長)  
 厚生年金保険

事務センター長 所長	副事務センター長 副所長	グループ長 課長	担当者

◎記入の方法は裏面に書いてありますのでご確認ください。  
 ※「印欄」は記入しないでください。  
 ◎は養育する子に係る育児休業等の終了予定日を延長する場合に記入してください。

①事業所整理記号		②被保険者番号	⑦年金手帳の基礎年金番号		④被保険者の氏名		⑧性別	
					(フリガナ) (氏) (名)		男 1 女 2	
③被保険者の生年月日			⑤養育する子の氏名		④養育する子の生年月日		⑤養育する子の区分	⑧災子以外の子を養育し始めた日
明 1 年 月 日 大 3 昭 5 平 7			(フリガナ) (氏) (名)		平成 年 月 日 7		災子 1 その他 2	平成 年 月 日
⑦養育のため休業する期間					⑥※育児休業等開始年月日	⑨※育児休業等終了予定年月日	⑩※作成原因	送信
平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで					年 月 日	年 月 日		
⑪変更前の養育のため休業する期間					備 考			
平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで								

平成 年 月 日提出

受付日付印

社会保険労務士の提出代行者印	
	印

事業所所在地 〒	—
事業所名称	
事業主氏名	印
電話	( 局) 番

【記入の方法】

1. ③の年号は、該当する数字を○印で囲んでください。  
生年月日は、たとえば昭和47年11月7日の場合は、

明	1		年		月		日
大	3						
昭	⑤	4	7	1	1	0	7
平	7						

のように記入してください。

2. ⑦は、該当する数字を○印で囲んでください。

3. ④は、養育する子の生年月日を記入してください。  
たとえば平成17年1月1日生まれの場合は、

			年		月		日
平成							
7	1	7	0	1	0	1	

のように記入してください。

4. ⑤は、該当する数字を○印で囲んでください。

5. ⑥は、養育する子に係る育児休業等の終了予定日を延長する場合に記入してください。この場合、⑦に「変更後の養育のための休業する期間」を、④に「変更前の養育のための休業する期間」をそれぞれ記入してください。

6. 事業主の押印については、署名（自筆）の場合は省略できます。

（参考）

保険料を徴収しない期間は、⑥育児休業等開始年月日の属する月から⑦育児休業等終了予定年月日の翌日の属する月の前月までとなります。

育児休業等とは、育児休業又は育児休業の制度に準ずる措置による休業を指します。

**【届書・申請書名】**

健康保険・厚生年金保険育児休業等取得者申出書

**【手続概要】**

被保険者が育児・介護休業法に基づく育児休業制度を利用する場合（3歳未満の子を養育する場合）については、事業主と被保険者負担分の保険料が、事業主の申し出により免除されます。

**【手続根拠】**

健康保険法第159条

健康保険法施行規則第135条

厚生年金保険法第81条の2

厚生年金保険法施行規則第25条の2

**【添付書類】**

なし

**【提出者】**

事業主

**【提出先】**

事業所の所在地を管轄する年金事務所

**【提出方法】**

窓口持参、郵送、電子申請

**【提出期限】**

すみやかに

**【その他】**

- ・ 育児休業期間中の保険料免除期間は、育児休業を開始した日の属する月から終了する日の翌日が属する月の前月までの期間です。

申出書は、「養育する子が1歳に達するまでの育児休業」、「養育する子が1歳から1歳6か月に達するまでの期間で、保育所待機等の特別な事情がある場合の育児休業」、「養育する子が1歳（または1歳6か月）から3歳に達するまでの育児休業に準ずる措置による休業」のそれぞれの休業期間中に提出してください。

- 育児休業期間中の被保険者が育児休業予定年月日を延長した場合、変更後の育児休業期間等を記入した申出書の提出が必要となります。

変更後の終了年月日は、それぞれの休業期間において、1歳に達する日、1歳6か月に達する日、3歳に達する日が限度となります。